

## みわぶんこ 美和文庫について

みわぶんこ へいせい ねん ねん な あんみわ りょうしん ほんこう きぞう くだ  
美和文庫とは、平成9年(1997年)に亡くなった安美和さんのご両親が本校に寄贈して下  
さった蔵書です。

あんみわ へいせい ねん がつ とつぜんはっけつびょう な せいぜん べんきょう うんどう  
安美和さんは平成9年1月に突然白血病で亡くなりました。生前は勉強も運動もできる  
かっぱつ じょう しょうらい いしゃ りょうしん びょうき まも  
活発なお嬢さんでした。将来はお医者さんになってご両親を病気から守ってあげると  
いっていたそうです。そんな美和さんは、平成9年1月に突然体調を崩し、最初は風邪か  
なと思う程度でしたが、検査を進めていくうちに白血病であることがわかり、わずか10  
さい わか いのち おと  
歳という若さで命を落としてしまいました。

せいぜん ほんや じさく か だ つく しまい としよ  
生前、本屋さんごっこをしたり、自作の貸し出しカードを作って姉妹で図書  
の貸し出しごっこをして遊ぶなど、本を読むだけでなく、本を扱う仕事にも  
きょうみ も ようす み りょうしん みわ いし  
興味を持っていました。その様子を見ていたご両親が、美和さんの遺志をつ  
いで、本校の図書室に本を寄贈して下さいました。その数は今や1852冊にもな

桐生市立西小学校

りました(平成 24 年)。本だけでなく、本棚までご寄付いただきました。また、  
ほん うちがわ お きりゅうしりつにししょうがっこう いん みわぶんこ いん  
本の内側に押ししてある「桐生市立西小学校」という印と「美和文庫」という印

美和文庫

は生前、美和さんが書いた文字をスタンプにしたものです。

げんざい としよしつ やす じかん みわぶんこ お ほんだな まえ としよいいん  
現在、この図書室では、休み時間に美和文庫が置かれている本棚の前で図書委員がそ  
の本の読み聞かせを行っています。美和文庫の本棚の前にはいつでもたくさん子どもた  
ちが集まって話に聞き入っています。中には、美和さんにお手紙を書いてくれる子ども  
たちもいるそうです。

みわ としよしつ たたみ うえ いっしょ たの ほん よ  
美和さんは、きっとこの図書室の畳の上でみなさんと一緒に楽しく本を読んでいる  
おも  
と思います。